

令和4年度事業計画

【運動方針】 日本の美風の「蘇生」と「新生」

【重点活動】 会員拡大
「心のワクチン」運動

【スローガン】 できる親切はみんなでしょう、それが命を守る力となるように

※運動方針、スローガンは変更なし。

公益目的事業 1

「小さな親切」運動を通じて国民の心身の健全な発達と豊かな人間性を涵養

1. 「小さな親切」実行章贈呈事業

- 親切実行者（個人・団体）の発掘と表彰
- 団体賞状の印字対応を検討

団体賞状は従来、筆耕委託（団体名、贈呈日など）で作成しており、当該年度も引き続き手書きとするが、近年の諸経費高騰に加え、他団体が発行する賞状も名前部分を印字とする場合が増加していることから、次年度以降団体賞状の印字対応を検討していきたい。

2. 第47回「小さな親切」作文コンクール

- 特別テーマを設定

令和5年に運動発足60周年を迎えるにあたり、「はがきキャンペーン」と共通の特別テーマを設定。ウィズコロナ時代の親切のあり方、思いやりの大切さについて考えてもらうため、「思いやりは心のワクチン」とする。

作製物：応募要項 8,600部

〔実施要項〕

後援：内閣府 文部科学省 NHK 毎日新聞社

協賛：カシオ計算機株式会社 株式会社サクラクレパス

テーマ：小さな親切

特別テーマ：思いやりは心のワクチン

応募資格：小学生・中学生（小・中学生と同年齢のものを含む）

応募方法：1）400字詰め原稿用紙3枚（本文のみで1,200字）

2）地域組織・学校でとりまとめて応募する場合は必ず選考を行う

副賞：メダル、腕時計、電子辞書、電波時計、文房具等

締め切り：令和4年9月22日（木）必着

最終審査会：令和4年10月25日（火）予定

※審査手順：第1次審査、第2次審査、作文審査員審査会（最終審査会）

入賞・入選者数：130名 内訳／大臣賞2名・運動本部賞2名・特別優秀賞6名
審査員特別賞（仮）1名・優秀賞19名・入選100名
要項・入賞発表：毎日新聞・教育新聞・情報誌『小さな親切』・WEBサイト
表彰式：令和4年11月25日（金）

3. 青少年すこやか育成事業

○ 「心のワクチン運動」授業の実施

前年度広報活動の「心のワクチン運動」の一環として作成した教育プログラムを用いて、全国の小学校で、道徳ならびに特別活動のモデル授業を実施予定。

○ 青少年教育専用WEBサイト「てらこあん」の運営

4. みんなつながる、トモダチ作戦（あいさつ運動）

○ 新たな活動グッズの作製

発足60周年及び、本事業が10周年を迎えるにあたり、活動グッズのデザインをリニューアルする。当該年度は、従来のグッズが無くなり次第、新たな活動グッズに切り替えて提供。活動グッズはこれまでどおり、会員校・地域組織を経由しての申し込みは無料（非会員校は送料700円を負担）。

提供予定数：100団体

※1団体につきのぼり3枚・たすき10枚・ポスター4枚提供

○ 活動動画の募集

60周年記念として、グッズを提供した学校・団体から活動動画を募集。あいさつ運動並びに親切運動のPRに活用できるよう、編集しWebサイトにて公開する。動画の募集は次年度も継続する。

5. ことばの魔法プロジェクト

第38回「小さな親切」はがきキャンペーン

○ 作文コンクールと共通の特別テーマを設定

60周年を目前に控え、作文コンクールと共通テーマを設定。コロナ禍を経て、改めて気づいた人のあたたかさや言葉の大切さなど、体験を通じて感じたことを綴ってもらおうと、特別テーマ「思いやりは心のワクチン」を設け、作品を募る。

作成物：応募要項 6,500部

〔実施要項〕

後援：日本郵便株式会社 読売新聞社

協賛：株式会社河出書房新社

テーマ：心から伝えたい“ありがとう”

特別テーマ：思いやりは心のワクチン

対 象：子どもから大人まで
応 募 方 法：はがき及び専用フォームまたはメールで応募（いずれも 600 字以内）
締 め 切 り：令和 4 年 9 月 7 日（水）当日消印有効
審 査 会：令和 4 年 10 月 5 日（水）予定
入賞・入選者数：25 名 内訳／大賞 1 名・日本郵便賞 1 名・読売新聞社賞 1 名
河出書房新社賞 1 名・審査員特別賞 1 名・入選 20 名
副 賞：上位賞／切手帳・図書カード・高級文具
入 選／図書カード・書籍・文具
要項・入賞発表：読売新聞、公募ガイド、情報誌『小さな親切』、本部 WEB サイト
表 彰 式：令和 4 年 11 月 25 日（金）

6. 令和 4 年度「小さな親切」運動全国表彰式

○ 式典のオンライン配信

ソーシャルディスタンスを考慮すると、これまで通りの人数を会場に招くことが困難となり、特に作文コンクール関連の参加者を大きく減らす必要が出てくる。そこで参加できない受賞者や会場に入れない保護者などにも式典を体感いただくため、対面開催の模様を YouTube 等で配信。

○ 運動賞枠の拡大

運動賞の受付を 2 年にわたり停止していたことから、当該年度は対象を 5 団体、5 個人（例年は 3 団体、2 個人）に拡大して募り表彰する。

〔実施要項〕

後 援：内閣府 文部科学省 NHK
と き：令和 4 年 11 月 25 日（金） 13：00～14：30 予定
と ころ：グランドアーク半蔵門 華の間（東京都千代田区隼町 1-1）
参 加 者：約 100 名
司 会：NHK アナウンサー
プログラム：【表 彰】内閣官房長官賞・「小さな親切」運動大賞・「小さな親切」運動賞
第 38 回はがきキャンペーン・第 47 回作文コンクール
【作品朗読】作文コンクール大臣賞 2 作品

7. 『小さな親切』誌の刊行 <（一財）日本宝くじ協会助成事業>

季 刊 発 行：4 回 / 春号 5 月・夏号 8 月・秋号 11 月・新春号 1 月
発 行 部 数：1 回あたり約 30,000 部 年間延べ 120,000 部

○ 著名人へのインタビュー記事の掲載

60 周年を記念して、各界の著名人にこれからの親切運動のあり方、今後運動を広く展開するためのヒントなどを提言してもらう記事を毎号掲載する。

○ SDGs に関連した活動の紹介

親切運動に共通する、身近な社会貢献に興味を持ってもらうため、会員・「小さな親切」実行章受章者などの「SDGs」に関連する活動を取り上げ、紹介する。

8. 地域の輪・和・環プロジェクト <協力：(株) A2Z>

○ 車椅子の斡旋

一般的に広く使用できる自走式車椅子を斡旋。

○ 車椅子の斡旋価格値上げ

(株) A2Z (販売代理店) から、諸経費の高騰により、同品質の機種では、これまでの価格で取引が困難との申し出があり、斡旋価格の値上げを決定した。

〔実施要項〕

種 類：①BAL-1 (アルミ製) シートカラー：ブルー
自走式/介助ブレーキ (ドラム式) 付/背折れタイプ
キャスター6×22 インチ/座幅 40cm/前座高 43.5cm/全長 98cm
全幅 65cm/全高 86.5cm/重量 12 kg

②プレート

サイズ縦 4 cm×横 11 cm/白地に黒文字の亚克力製
文字は 3 段以内で 1 段は 13 文字程度

予 定 価 格：①車椅子 19,000 円 /メーカー希望小売価格 69,000 円

②プレート 2,000 円 /希望組織のみ

展 開 方 法：・4 月 購入希望アンケート (台数及びプレートの有無) を実施

・6 月 車椅子購入台数を集計し、A2Z に発注

・10 月 1 日 (金) ~30 日 (土) の期間に A2Z より指定寄贈先へ発送

・基本的に週指定の発送となるため、日付指定がある場合は、別途担当者へ要相談

代金請求 & 入金：中央本部から 11 月に購入組織に請求。12 月 23 日 (金) までに入金。

9. 日本列島クリーン大作戦 (39 回目) <事業協力：日本たばこ産業 (株) >

○ 事業後援省庁の見直し

これまで、内閣府をはじめとする 8 省庁の後援を受け展開してきたが、長年活動をする中で、一部後援省庁では後援の経緯を把握していないこと、申請事務手続きが煩雑である、清掃活動は管轄外であるなどという声を受けたことから、平成 30 年度実施の地域組織へのアンケート結果ならびに、クリーン作戦の活動趣旨を踏まえ、当該年度以降は、**農林水産省**、**経済産業省** への後援申請を行わない。

○ ウィズコロナ時代における活動展開

今なお新型コロナウイルス感染症の影響が続く中、引き続き感染症対策に留意し、小中規模で行うなど、可能な範囲での実践を呼びかける。

○ 令和4年度日本たばこのごみ袋提供数及び発送

80,000部(30ℓ、12ℓ) / 昨年度同数

- ・ ごみ袋の送付数：全国の要望数が提供数を超えた場合、活動報告（中止報告及び実施活動報告）があった地域組織を優先しつつ、中央本部で調整をはかる。
- ・ ごみ袋提供数の決定 3月4日（金）
- ・ ごみ袋の発送 4月上旬

〔実施要項〕

後 援：内閣府、文部科学省、総務省、国土交通省、環境省、警察庁

協 賛：日本たばこ産業株式会社、コカ・コーラ協会、
(公社)食品容器環境美化協会、スチール缶リサイクル協会、
(公財)日本環境協会、日本石鹼洗剤工業会

スローガン：美しい日本、美しい心

ポスター：1,100部

期 間：令和4年4月1日（金）～令和5年2月28日（火）

10. 日本列島コスモス作戦（34回目）＜協力：タキイ種苗（株）＞

○ 種子の斡旋

コスモス種子（dℓ・ℓ）及び種子袋、ミニヒマワリ種子袋、ヒマワリ種子袋の斡旋。

○ 種子袋の斡旋価格値上げ

諸経費の高騰により、タキイ種苗が種子を値上げ。これにより、各種子袋の斡旋価格を値上げする。

〔実施要項〕

| | | | |
|----------|------------|-----|----------------|
| 予 定 単 価： | ①コスモス種子袋 | 1袋 | 15円 |
| | ②ミニヒマワリ種子袋 | 1袋 | 17円 |
| | ③ヒマワリ種子袋 | 1袋 | 15円 |
| | ④コスモス種子 | 1dℓ | 550円・1ℓ 5,445円 |

※種子単価については、発注総数によって変動の可能性あり。

受 注：1月中旬から注文受け付け、2月10日に注文数確定

種 子 発 送：4月中旬

代 金 請 求 と 入 金：中央本部から4月請求し、5月末日までに入金

11. 使用済み切手等寄贈

○ 使用済み切手の寄贈

個人、企業、学校等からの寄贈分を中央本部でとりまとめ、寄贈先に送付。地域組織が取りまとめたものは、海外支援団体に直接送付してもらう。

○ 寄贈先に「(公財) ケア・インターナショナル ジャパン」を追加

これまで使用済みプリペイドカード類を送付していた NPO 法人日本国際ボランティアセンターが、令和 3 年 8 月でカード類受付を終了したため、新たに (公財) ケア・インターナショナル ジャパンを正式に寄贈先とする。

なお、コロナ禍で収集受付を停止していた (公社) 日本キリスト教海外医療協力は、6 月頃の再開を予定しているため、受付が再開し次第、送付先として追加する。

〈寄贈先一覧〉

- 使用済み切手 (公社) 日本キリスト教海外医療協会
(公財) 緑の地球防衛基金
NPO 法人日本国際ボランティアセンター
- 使用済みプリペイドカード (公財) ケア・インターナショナル ジャパン

〈追加寄贈先概要〉

公益財団法人ケア・インターナショナル ジャパン

〒171-0031 東京都豊島区目白 2-2-1 目白カルチャービル 5 階

「あつめて国際協力」係

世界の貧困をなくすため、特にジェンダー平等や女性・女子の社会的・経済的自立に着目して支援活動を展開。使用済み切手／プリペイドカードの収集も行う。

<https://www.careintjp.org/index.html>

○ 使用済みプリペイドカードの収集対象について

使用済みプリペイドカード類の送付先変更に伴い、対象となるカード類も一部変更。

対象となる使用済みプリペイドカード：図書カード、テレホンカード、オレンジカード

○ 協力者氏名をホームページに掲載

12. その他

○ 各地域の親切運動支援

1) 地方活動助成費の交付 /6 月交付予定・令和 3 年度会費収入の 12%

2) 全国地方本部事務局長会議〈予定〉

と き：令和 5 年 2 月 10 日 (金) 13:00~16:30

と ころ：ベルサール飯田橋駅前 2 階会議室

※オンラインでも同時開催予定

3) 地域組織の各種会合への講師派遣、会議出席等

各種会合の来賓、講師についてはオンラインでの参加も可能

○ 各種パンフレット、ポスター等の作製

1) 基本資料：「小さな親切」運動イメージポスター・基本パンフレット・三つ折りしおり・八か条カード・実行章パンフレット

なお、基本パンフレットは、各活動が SDGs のどの目標達成に寄与するものか明記するなどの改訂を予定。

2) 法人会員楯、会員バッジなど

収益事業

1. はがきキャンペーン作品の書籍化

単行本発行に向けて、出版社と検討を行う。
また、単話購入可能な電子書籍発行に向け、準備を進める。

2. 「小さな親切」運動グッズの販売

ボールペン：@100 円（地域組織販売価格 @60 円）
クリアファイル：@ 50 円（地域組織は送料のみ負担／年初のみ）
マスクケース：@400 円（地域組織・会員販売価格@350 円）
※会員には割引を行い、会員特典を設定する。

○ 60 周年記念グッズの作製
地域組織へアンケートをとり、ニーズの高いものを作製する。

3. 作品集の販売

作品集 / 作文コンクール&はがきキャンペーン合併版
作 製 数：3,000 部予定
発 行 日：令和 5 年 2 月

その他事業

1. 総会・理事会

- 1) 第 12 回社員総会
と き 令和 4 年 6 月 17 日（金）14：00～
ところ ベルサール飯田橋駅前
- 2) 理事会 4 回開催予定

2. 「小さな親切」運動本部特任推進委員の委嘱

特任推進委員を拡大し、地域における親切運動の牽引を依頼。

3. エコキャップ収集運動

地域組織の自主事業として展開。

4. 心の国際交流

地域組織の自主事業として展開。

広報活動

1. WEB サイト等による情報発信

公式 WEB サイト、Facebook YouTube 等を通じて、リアルタイムの情報を全国に発信していく。さらに運動 60 周年に向けて、地域組織、会員の実践活動を定期的に取りあげるなど、運動の周知を図る。

2. 感染症対策情報等の提供

- ウィズコロナ時代の生活様式に関する冊子を配布
新しい生活様式をどのように継続していくか、感染症から自分や身のまわりの人を守るための行動と、ウィズコロナ時代の思いやりに関する、専門家の監修を受けた冊子を製作・配布。各種イベントの参加者や学校への提供を想定。

寄 附

60 周年に向け、青少年育成活動をさらに充実させるため、会員・非会員を問わず、広く「小さな親切」運動への理解を深め、事業への寄附を呼びかける。

見舞金

中央本部の定めた基準にそって見舞金の募集を行い、被災地に贈る。